

西穂高岳

平成25年4月13、14日

K多、Y川

金曜日夜発、寒気が入っているため平湯峠周辺は雪で10~20cmほどの積雪、新穂高手前の公園で仮眠した。

13日

朝、晴れ間が広がっていた。雪は新穂高に近づくが増え、ロープウェイ乗り場は冬さながらの雪景色であった。朝一番のロープウェイで上に上がる。青空が美しい。西穂高山荘に荷物の一部をデポし、西穂高岳に向かう。丸山あたりまでは雲がかかったりしたが、やがて消滅した。しかし、風はそこそこ強かった。好天のもと稜線を辿り、多くのアップダウンをこなして順調に山頂へ。頂上直下の雪壁も特に問題はなかった。好条件であったためさほどストレスを感じずに歩けたが、強風やガス、あるいは岩に雪が付けば状況は一変するだろう。

14日

天気は下り坂、既に高層雲が空一面に広がっていた。朝一番のロープウェイで下山した。



独標を目指して登る



ピラミッドピークより西穂高岳



西穂高岳より奥穂高岳方面



独標より西穂高岳と奥穂高岳